

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第6部門第3区分
 【発行日】平成24年2月9日(2012.2.9)

【公表番号】特表2011-513837(P2011-513837A)
 【公表日】平成23年4月28日(2011.4.28)
 【年通号数】公開・登録公報2011-017
 【出願番号】特願2010-548766(P2010-548766)
 【国際特許分類】

G 0 6 Q 30/02 (2012.01)

G 0 6 F 13/00 (2006.01)

【F I】

G 0 6 F 17/60 3 2 6

G 0 6 F 13/00 5 4 0 P

【手続補正書】

【提出日】平成23年12月16日(2011.12.16)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

標的とする広告を選択するための方法であって、

広告サーバーにおいて、第1のエンドユーザーに関する情報を受信するステップであって、前記情報が、第2のエンドユーザーによって提供されるものと、

前記第2のエンドユーザーから受信した前記情報に基づいて、前記第1のエンドユーザーを明確に標的とする少なくとも1つの広告を選択するステップと、

前記第1のエンドユーザーと第2のユーザーとの間の計算機利用可能な通信形式を介し、前記少なくとも1つの広告を前記第1のエンドユーザーに提示するステップと、を含む方法。

【請求項2】

前記受信した前記第1のエンドユーザーに関する情報が、行動、趣味、関心、関係状況、学歴、及び前記第2のエンドユーザーとの提携、のうち少なくとも1つを含むことを特徴とする請求項1記載の方法。

【請求項3】

前記方法が更に、

前記第1のエンドユーザーに提示するための前記少なくとも1つの広告を伝達するステップを含むことを特徴とする請求項1記載の方法。

【請求項4】

前記少なくとも1つの広告が、ソーシャルネットワーキング・ウェブサイトを介し前記第1のエンドユーザーに提示されることを特徴とする請求項3記載の方法。

【請求項5】

前記少なくとも1つの広告が、前記第1のエンドユーザーと第2のエンドユーザーとの間のリアルタイムネットワークベースメッセージ、電子メール、又は音声電話通信を介し、前記第1のエンドユーザーに提示されることを特徴とする請求項3記載の方法。

【請求項6】

前記第2のエンドユーザーによって広告サーバーに提供される前記第1のエンドユーザーに関する前記情報が、前記第1のエンドユーザーの真の身元を開示していないことを特徴

とする請求項 1 記載の方法。

【請求項 7】

前記少なくとも 1 つの広告が、前記第 2 のエンドユーザー装置に伝達され、前記第 2 のユーザー装置上にキャッシュされることを特徴とする請求項 1 記載の方法。

【請求項 8】

前記第 1 のエンドユーザーに提示するための前記少なくとも 1 つの広告を伝達するステップが、前記第 1 のエンドユーザー及び第 2 のエンドユーザーが計算機利用可能な通信形式で交信中に、生じることを特徴とする請求項 3 記載の方法。

【請求項 9】

方法を実行するためにその上に具体化された計算機実行可能命令を有する 1 つ以上の計算機記憶媒体であって、前記方法が、

第 1 のエンドユーザーに関する情報を広告サーバーに提供するステップであって、前記情報が、第 2 のエンドユーザーによって提供され、前記広告サーバーが、第 1 のエンドユーザーに提示するために、前記第 1 のエンドユーザーを明確に標的とする少なくとも 1 つの広告を選択するものと、

前記第 1 のエンドユーザーに関連付けられた第 1 のユーザー装置と通信するステップであって、前記少なくとも 1 つの広告が、前記第 1 のユーザー装置に提示するために伝達されるものと、を含むことを特徴とする計算機記憶媒体。

【請求項 10】

前記受信した第 1 のエンドユーザーに関する情報が、行動、趣味、関心、関係状況、学歴、及び前記第 2 のエンドユーザーとの提携、のうち少なくとも 1 つを含むことを特徴とする請求項 9 記載の 1 つ以上の計算機記憶媒体。

【請求項 11】

前記少なくとも 1 つの広告が、前記第 1 のエンドユーザーと第 2 のエンドユーザーとの間のリアルタイムネットワークベースメッセージ、音声電話通信、又は電子メールを介し、前記第 1 のエンドユーザーに提示されることを特徴とする請求項 9 記載の 1 つ以上の計算機記憶媒体。

【請求項 12】

前記方法が更に、

前記少なくとも 1 つの広告を前記広告サーバーから受信するステップと、

前記少なくとも 1 つの広告を前記第 2 のユーザー装置にキャッシュするステップと、を含むことを特徴とする請求項 9 記載の 1 つ以上の計算機記憶媒体。

【請求項 13】

前記方法が更に、

前記第 1 のユーザー装置から通信を受信するステップであって、前記通信が、前記第 1 のユーザーが前記第 2 のエンドユーザーとの通信を試みていることを示しているもの、を含むことを特徴とする請求項 12 記載の 1 つ以上の計算機記憶媒体。

【請求項 14】

前記方法が更に、

前記第 1 のユーザー装置と前記第 2 のユーザー装置との間の通信セッションを始動するステップを含むことを特徴とする請求項 13 記載の 1 つ以上の計算機記憶媒体。

【請求項 15】

前記方法が更に、

前記少なくとも 1 つの広告を前記第 1 のユーザー装置に伝達するステップであって、前記第 1 のユーザーと第 2 のユーザー装置との間の通信中、前記少なくとも 1 つの広告が、前記第 1 のユーザー装置に伝達され、前記少なくとも 1 つの広告が、前記第 1 のエンドユーザーに提示されるもの、を含むことを特徴とする請求項 14 記載の 1 つ以上の計算機記憶媒体。

【請求項 16】

前記少なくとも 1 つの広告が、前記第 1 のエンドユーザー及び第 2 のエンドユーザーが計

算機利用可能な通信形式で交信中に、現れている前記第 1 のエンドユーザーに提示されることを特徴とする 15 記載の 1 つ以上の計算機記憶媒体。

【請求項 17】

標的とする広告をエンドユーザーに提示するための方法を実行するためにその上に具体化した計算機実行可能命令を有する 1 つ以上の計算機記憶媒体であって、前記方法が、

ウェブサイト用サーバーにおいて、コンテンツに対するリクエストを第 1 のエンドユーザーから受信するステップと、

前記第 1 のエンドユーザーを明確に対象とする少なくとも 1 つの広告を提供するステップであって、前記第 1 のエンドユーザーを対象とする前記少なくとも 1 つの広告が、第 2 のエンドユーザーによって提供される情報に基づいているものと、

前記少なくとも 1 つの広告を前記コンテンツと共に前記第 1 のエンドユーザーに伝達するステップと、を含むことを特徴とする計算機記憶媒体。

【請求項 18】

前記ウェブサイトが、ユーザーがプロフィールを生成するオンラインソーシャルネットワーク又はその他の同様のネットワークであって、前記プロフィールが、別のユーザーによって閲覧され得ることを特徴とする請求項 17 の計算機記憶媒体。

【請求項 19】

前記第 1 のエンドユーザーが、前記第 2 のエンドユーザーによって生成されたプロフィールを閲覧したとき、前記少なくとも 1 つの広告が、第 1 のエンドユーザーに伝達されることを特徴とする請求項 18 の計算機記憶媒体。